

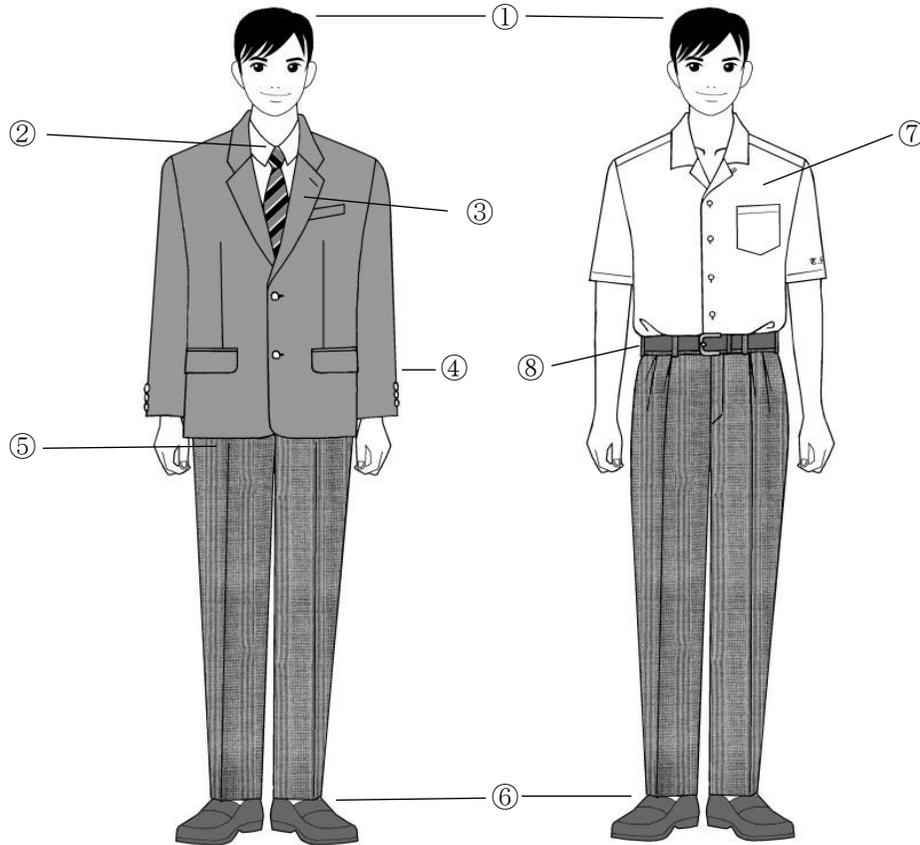
# [男子] ([スラックスタイプ])

春・秋・冬

(4~6月, 10月~3月)

夏

(7月~9月)



- ① 清潔・端正を心がけ、パーマ・脱色等特殊な加工をしない。
- ② ネクタイは上までしっかりとしめる。
- ③ 校章バッジを左襟につける。
- ④ ベルトはウエストラインにつける。華美にならない。
- ⑤ セーター・カーディガンは、V字形で、紺・黒の単一色とする。長さは、ブレザーの丈よりも短いものとする。
- ⑥ ソックスは黒・紺・白・グレーの単一色とし、柄はワンポイントまでとする。くるぶし丈ソックスは不可とする。それに加えて式典時のソックスは、黒・紺・白とし、くるぶし丈ソックスは不可とする。通学靴は、黒・茶の革靴又は運動靴で、高松桜井高校生としての品位あるものを用いる。
- ⑦ 下に着るTシャツ等は、原則として色は白、柄は胸のワンポイントまでとする。
- ⑧ シャツをきちんとズボンの中に入れる。

\* 更衣期間は、別に定める。

# [女子] ([スカートタイプ])

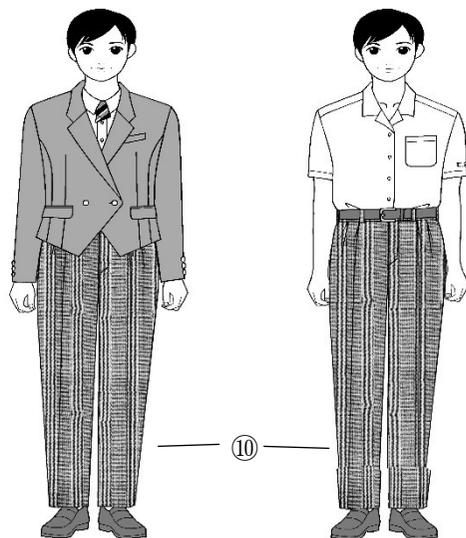
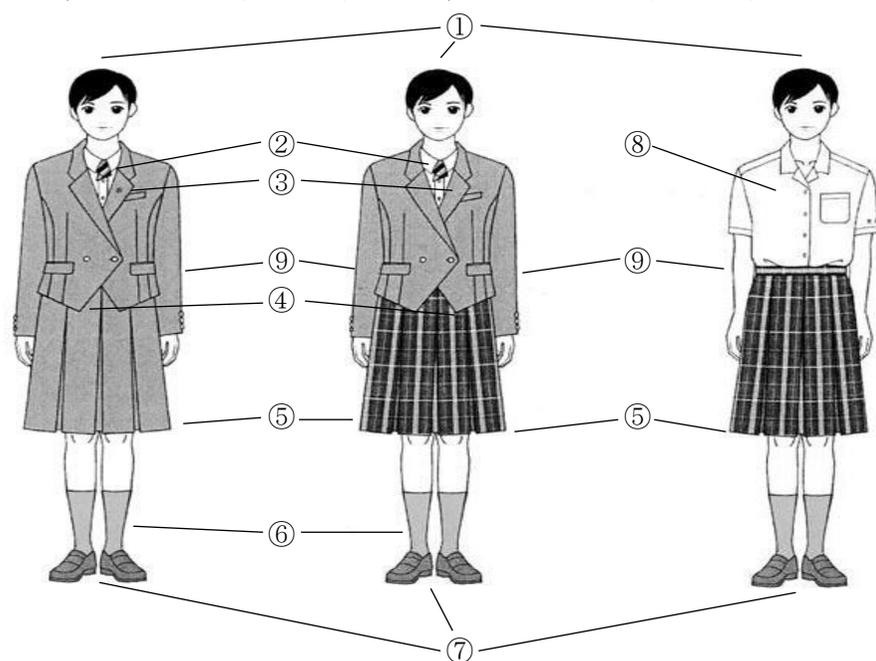
春・秋・冬

(4~6月, 10月~3月)

夏

(4~6月, 10月~11月)

(7月~9月)



スラックス着用時

- ① 清潔・端正を心がけ、パーマ・脱色等特殊な加工をしない。
- ② リボンタイは上までしっかりとしめる。
- ③ 校章バッジを左襟につける。
- ④ セーター・カーディガンは、V字形で、紺・黒の単一色とする。長さは、ブレザー前面の丈よりも短いものとする。
- ⑤ スカート丈は、膝(皿)の内におさまること。
- ⑥ タイツをはく場合は、ベージュ又は黒の無地とする。
- ⑦ ソックスは、黒・紺・白の単一色とし、柄はワンポイントまでとする。くるぶし丈ソックスは不可とする。通学靴は、黒・茶の革靴又は運動靴で、高松桜井高校生としての品位あるものを用いる。
- ⑧ 下に着るTシャツ等は、原則として色は白、柄は胸のワンポイントまでとする。
- ⑨ スカートのウエスト部分を折らない。ブラウスをスカートにきちんと入れること。
- ⑩ スカートにかえてスラックスの着用も可とする。

\* 更衣期間は、別に定める。